

病院勤務医・医療従事者・看護職員の負担の軽減及び処遇の改善にかかる取り組み

病院勤務医の勤務状況、業務量の把握

- 働きやすい環境整備をおこなっていきます
- 勤務医の勤務状況を把握し、特定の個人に業務負担が集中しないよう配慮し、医師事務作業補助者を適切に配置しています
- 入院患者が集中した時の対応ができる体制を有しています
- 勤務計画上、連続当直を行わないシフト表を作成しています
- 予定手術前日は当直(日直)を行わない体制としています

医療従事者の負担軽減検討委員会の設置、負担軽減計画

医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の推進のための計画を作成しています

- 入院時から退院まで院内職員一丸となり、支援します
- 患者さまの身体状況を把握し、よりよい医療を提供できるようチーム医療の推進に努めます
- 初診時の予診の実施は、受付係・医師事務作業補助者が協力して行っています
- 入院の説明の実施は、外来看護師・入退院支援部門の職員が協力して行っています
- 服薬指導や持参薬管理は、病棟薬剤師と病棟看護師が協力して行っています
- 静脈採血、検査手順の説明の実施は、外来看護師・臨床検査技師が協力して行い、内視鏡検査は消化器内視鏡技師が医師に協力して行っています
- 予約CT、MRIの依頼がある場合、放射線技師が仮オーダー入力する方法を取り入れています
- 入院時からの状況を把握し他職種で退院支援を行っています
- 入院患者さまがリハビリを実施する場合は、リハビリ室への送迎をリハビリ職員が実施します
リハビリ職員は、必要に応じてADL(日常生活動作)の援助をおこないます
- 入院患者さまに対して、歯科衛生士が口腔ケアを実施します。また、歯科衛生士は通所リハ利用者に対して、口腔ケアの初回評価を実施します。
- 事務的書類作成は事務が担当しています

看護職員の負担軽減計画

- 日常の滅菌物の回収・消毒、外来の産業廃棄物などの整理は看護補助者が行っています
- 看護師が妊娠・子育て中は、夜勤は免除、他部署への配置転換等行っています
- 事務的業務は看護補助者が行っています